

平成30年度事業報告

平成30年4月1日から平成31年3月31日

特定非営利活動法人西部ろうあ仲間サロン会

総括

平成28年度に、『聴覚障がい者の一人ひとりが「在る」、よりどころが「在る」、地域の中に「在る」、そんな社会を作りたい』と活動理念を掲げスタートした活動も3年が経過した。聴覚障がい者や関係者だけではなく、様々な人々が交流し「感覚的に障がいを理解する」人を増やすことで、聴覚障がい者を取りまく問題と共生社会の実現を具現化することを目的とした取り組みは、対外的な評価をいただく事ができ、ニッセイ財団より「いきいきシニア活動顕彰」を、日本海新聞ふるさと創り事業団より「ふるさと大賞」をいただいた。各種事業にも、多くの賛同者の力を借りて、初年度以上に様々な事業を展開することができた。

また、自治会の施設利用も回数が増し、地域に定着してきつつあると実感している。その反面、活性化が増すだけ施設の手狭さが不便さを感じることもつながることにもなった。更なる発展を目指すことも視野に入れ、今後の当会の方向性を議論したい。

会員等加入活動について

西部ろうあ仲間サロン会の趣旨に賛同していただける賛助会員を募り、資金援助を求めた。

[賛助・協賛会員（個人）] 82名（昨年度77名）

[協賛団体（企業）] 2団体（昨年度8団体）

活用した助成金等

[委託事業]

- ・西部圏域高齢聴覚障がい者等日中活動支援事業（130万円）

[補助金]

- ・鳥取県障がい児者自発的活動支援事業（10万円）レク旅行の実施
- ・鳥取県障がい者居場所づくり支援事業（50万円）当番謝金、賃料、光熱水費等の補助
- ・鳥取県難聴者等向けコミュニケーション学習会開催事業（42.5万円）学習会の実施
- ・鳥取県手話学習会開催事業等補助金（9万円）学習会の実施

[助成金等]

- ・鳥取県社会福祉協議会ボランティア・市民活動助成事業（20万円）見守り生活支援事業の実施
- ・日本海新聞「子育てあんしんネットワーク助成事業」（10万円）研修会の実施
- ・認定NPO法人イーパーツ周辺機器寄贈プログラム 事務用品寄贈
- ・イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン 日用品及び衛生用品購入
- ・イオン米子駅前店 家電製品寄贈

各種事業実施について

1. 西部圏域高齢聴覚障がい者等日中活動支援事業の実施（伯耆町を除く）

〔目的〕 高齢聴覚障がい者を中心に、利用者が一堂に会し交流等を図りながら情報の共有や活用ができ、その取り組みが認知症予防や介護予防につながることを目的とする。

〔対象者〕 鳥取県西部圏域在住の聴覚障がい者

〔登録者数〕 37名

〔スタッフ〕 6名（支援員4名・調理員2名）

〔開催回数〕 月2回開催（おおむね隔週月曜日）

〔開催場所〕 サロン会、加茂公民館等

〔実施内容〕 ※参加者数は登録者のみで、スタッフ、ボランティアを除いた数

月	日	主な活動内容	場所	備考	参加者
4	9	社会見学	とっとり花回廊		15
	30	介護予防体操	加茂公民館	講師：米子市長寿社会課職員	17
5	19	室内活動	サロン会		10
	28	室内活動	サロン会		19
6	4	調理実習	サロン会	献立：チヂミ・ホットケーキ	20
	18	口腔ケア等学習会	サロン会	講師：住吉・加茂包括支援センター保健師	24
7	16	糖尿病予防調理実習	加茂公民館	講師：大山町社協職員	20
	30	社会見学	大山寺参道等		21
8	6	室内活動	サロン会	ひまわり分校交流	20
	20	室内活動	サロン会	思いで語り	18
9	3	防災学習会	サロン会	講師：西部消防局	21
	17	介護保険学習会	サロン会	講師：笹間スタッフ	19
	24	秋まつり	加茂公民館		21
10	8	室内活動	サロン会	秋まつり報告会	22
	22	社会見学	水木しげるロード他		22
11	5	室内活動	サロン会		19
	19	調理実習	サロン会	献立：シュウマイ	18
12	10	調理実習	サロン会	献立：サツマイモ料理	20
	24	クリスマス会	加茂公民館		23
1	7	課外活動	米子市内（海座）	新年会	19
	21	調理実習・陶芸	サロン会・市内	献立：お菓子作り	16
2	11	調理実習	サロン会	献立：巻き寿司	17
	25	介護予防体操	加茂公民館	講師：米子市長寿社会課職員 YMCA 米子医療福祉専門学校職員	15
3	4	調理実習	サロン会	献立：桜餅	17
	18	室内活動	サロン会	★自主事業★	20

2. 聴覚障がい者訪問型見守り生活支援事業の実施

〔目的〕 高齢聴覚障がい者を中心に、支援員が利用者を訪問し交流等を図りながら情報の共有や活用をし、家族との関係づくりも行い、その取り組みが認知症予防や介護予防につながることを目的とする。

[対象者] 鳥取県西部圏域在住の聴覚障がい者
 [期間] 平成30年4月1日～平成31年3月
 [利用者] 10名
 [支援者] 16名
 [実施場所] 対象者自宅、障害者福祉施設、病院、高齢者施設等
 [実施回数] 月平均12回

3. 難聴者・中途失聴者向け事業の実施

■鳥取県難聴者等向けコミュニケーション学習会の開催 ※新規事業

[目的] 難聴者・中途失聴者またはその家族に対して、手話を含むコミュニケーション手段を学ぶ学習会を開催することで、難聴者等がコミュニケーション手段を習得し、社会参加が促進されることを目的とする。

[対象者] 難聴者・中途失聴者またはその家族等

[実施場所] サロン会

[実施概要] [昼・平日コース]

内 容：高齢者でも親しみやすい身振りや手話の学習

対 象 者：難聴者及び中途失聴者やその家族など

参加者数：5名

開催時期：12月20日・1月10日・1月17日・1月31日・2月14日

[昼・土曜日コース]

内 容：すでに手話を習得している難聴者を対象に手話学習を行う。

対 象 者：難聴者及び中途失聴者（手話学習者）

参加者数：11名

開催時期：1月26日・2月9日・2月23日・3月9日・3月23日

4. 研修等への講師派遣

企業等からの要望に応じた内容での講師派遣を実施。

[企業・団体等]

月日	内容	場所	派遣者数
5月～2月	手話学習会（月1回）	境港市老人福祉センター	3～4名
10月～2月	手話指導	鳥取短期大学	4名
8月1日（水）	手話指導	日野町下榎隣保館	3名
8月17日（金）	手話指導	エルル子ども学園	4名
12月13日（木）	教養講座「手話カフェへようこそ」	加茂公民館	16名
2月26日（火）	講演講師（PTA 人権学習）	加茂小学校	1名
3月15日（金）	職員研修会	益田市障害者福祉センター	1名
3月16日（土）	手話講師団研修会	あゆみの里	

5. カフェの運営 ※10月よりわだや小路は休止

地域住民や関係者の交流の場として実施。

スタッフが手話を紹介する手話メニューの実施、ミニ手話講座の開催など

[4月] 7日 わだや小路 / 21日 サロン cafe ルアナ

[5月] 5日 わだや小路 / 19日 サロン cafe ルアナ

[6月] 2日 わだや小路 / 16日 サロン cafe ルアナ

[7月] 21日 サロン cafe ルアナ

- [8月] 4日 わだや小路 / 18日 サロン cafe ルアナ
- [9月] 1日 わだや小路 / 15日 サロン cafe ルアナ
- [10月] 20日 サロン cafe ルアナ
- [11月] 17日 サロン cafe ルアナ
- [12月] 15日 サロン cafe ルアナ
- [1月] 19日 サロン cafe ルアナ
- [2月] 16日 サロン cafe ルアナ
- [3月] 16日 サロン cafe ルアナ

6. 子ども企画

[目的] 聴覚障がい児にとって、同じ障がいのある先輩との交流は、自分の将来をイメージできる良い機会となっている。また、楽しむだけでなく、高齢聴覚障がい者から差別の歴史や、手話などを若い世代に伝承することを目的とする。(聞こえる子どもとの交流を含む)

期間	月日	内容	場所	参加者数	備考
春休み	4月6日(金)	開放日に自由活動	サロン会	3名	
夏休み	7月30日(月)	社会見学	大山	1名	委託事業と合同
	8月6日(月)	そうめん流し・スイカ割り等	サロン会	6名	委託事業と合同
	8月23日(木)	室内スポーツ・調理実習・学習等	県立武道館 サロン会	5名	
冬休み	12月24日(月)	クリスマス会	加茂公民館	3名	委託事業と合同

7. レク旅行 in 西讃ふくろうセンター

[目的] 聴覚障がい者と支援者の協同での取組みについて先駆的な地域に出向き、交流を通して実践内容についての学びを深めるとともに、高齢聴覚障がい者が情報の得にくい文化教養分野の知識を高めるための見学・体験活動を行う。

[日時] 5月15日～5月16日

[場所] 西讃ふくろうセンター(香川県観音寺市)・文化施設

[参加者] 26人

8. 夏の研修会2018

[目的] 聴覚障がい児者及びその家族や地域住民を対象にし、当事者である成人の聴覚障がい者を講師に招き講演会を行う。子ども達やその家族にとっては、将来の人間形成を行う上での一助となり、地域住民に取っては、共生社会を考えるきっかけとなる。今年度は、国際社会に目を向け、海外における聴覚障害者の暮らしに対する理解を深めるために開催する。

[対象者] 地域住民、聴覚障がい者、手話関係者及び支援者、行政関係者 等々

[実施場所] 新日本海新聞社西部本社3階 日本海ふれあいホール

[研修日程] 平成30年8月25日(土)(13:00～15:00)

[内容] 「アジアのろう者見聞録 ～私が見た、北朝鮮ろう者と韓国ろう者～」

講師: 桑原 絵美 氏(日朝ろう友好会代表)

[参加者数] 61名

9. 手話通訳者の派遣

毎週土曜日・日曜日放送の中海テレビ放送コムコムスタジオに手話通訳の派遣を行った。

[期間]毎週土曜日、日曜日 18:00～21:00

10. 学習会の開催

手話学習者を対象として実施（6回）

3月10日（日） 夜10名

3月12日（火） 昼17名 / 夜14名

3月14日（火） 昼18名 / 夜13名

3月17日（日） 夜 9名

11. 地域交流

■秋まつり

西部ろうあ仲間サロン会が地域の方々や関係者との交流を図ることを目的として開催。

[日時]平成31年9月24日（月・祝）10:00～15:00

[会場]加茂公民館

[内容]淀江さんこ節公演・地震体験車グラットくん配置・サロン cafe（飲み物、軽食、菓子）、子ども縁日、フリーマーケット・トートバッグ作り、物忘れチェック、あおぞら市場（ソフトクリーム販売他）、タラゴンさんの足もみ

[協力団体等]淀江さんこ節保存会、米子市防災安全課、米子市住吉・加茂地域包括支援センター
NPO 法あおぞら

[参加者]参加者180名 スタッフ・ボランティア40名 総数220名

■小学校との交流

近隣小学校が総合学習を活用してサロン会を訪問。成人ろう者から手話やろう者の生活を直接学ぶ機会として実施。

[来所日]10月12日（金） / 11月19日（月） ※2月15日（金）発表会出席（3名）

[対象校]米子市立加茂小学校

[対象児童]小学3年生 6名

■サロン会開放

サロン会の活動を広く地域住民の方々に知っていただくため、また、手話学習者等が気軽に立ち寄り、ろう者との交流を深めることができるように、週3回サロン会を開放し、様々な交流を行った。

[開放期間]おおむね毎週月、水、木、金曜日（祝日を除く）10:00～15:00

■サロン会貸出

サロン会を地域住民の方々に知っていただくため、地域とのつながりづくりで、地域の自治会活動等に利用をいただいた。

自治会活動 6回（昨年度6回）

団体等 10回 計16回

法人名： 特定非営利活動法人西部ろうあ仲間サロン会

財産目録

31年 3月 31日現在

(単位:円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	132,132		
山陰合同銀行	1,478,341		
ゆうちょ銀行	11,000		
鳥取銀行	16,000		
中国労働金庫	0		
未収金 受託事業費等	119,810		
流動資産合計		1,757,283	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,757,283
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受助成金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			1,757,283

法人名： 特定非営利活動法人西部ろうあ仲間サロン会

貸借対照表

31年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,637,473		
未収金	119,810		
流動資産合計		1,757,283	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,757,283
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受助成金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,759,462	
当期正味財産増減額		△2,179	
正味財産合計			1,757,283
負債及び正味財産合計			1,757,283

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によつています。

2. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は1,757,283円ですが、そのうち200,000円は公益信託「とりぎん青い鳥基金」に使用される財産です。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
鳥取県障がい者の居場所づくり支援事業 補助金	0	500,000	500,000	0	鳥取県障がい者の居場所づくり支援事業として交付の決定を受けた補助金50万円は当期に全額入金されました。
鳥取県障がい児者自発的活動支援事業 補助金	0	100,000	100,000	0	鳥取県障がい児者自発的活動支援事業として交付の決定を受けた補助金10万円は当期に全額入金されました。
鳥取県平成30年度難聴者等向けコミュニケーション学習会開催事業補助金	0	425,000	425,000	0	鳥取県平成30年度難聴者等向けコミュニケーション学習会開催事業補助金として交付の決定を受けた補助金425,000円は当期に全額入金されました。
鳥取県社会福祉協議会 ボランティア活動振興基金 平成30年度ボランティア・市民活動助成事業助成金	0	200,000	200,000	0	聴覚障がい者訪問型見守り生活支援事業として交付の決定を受けた助成金20万円は当期に全額入金されました。
公益信託「とりぎん青い鳥基金」助成金	0	200,000	0	200,000	公益信託「とりぎん青い鳥基金」助成金として交付決定を受けた助成金20万円は当期に全額入金されました。
合 計	0	1,425,000	1,225,000	200,000	

法人名：特定非営利活動法人西部ろうあ仲間サロン会

活動計算書(平成30年4月1日～平成31年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
賛助会員受取会費	340,000	340,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	362,700	362,700	
3. 受取助成金等			
受取公的補助金	1,025,000		
受取民間助成金	400,000	1,425,000	
4. 事業収益			
公的受託事業	1,300,000		
民間受託事業	1,687,830		
カフェ事業収益	211,664		
催事事業収益	71,045	3,270,539	
5. その他収益			
受取利息	26		
雑収益	24,444		
使用料	9,800		
利用者負担金	560,650	594,920	
経常収益計			5,993,159
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
謝金・手当	3,179,050		
送迎燃料費	353,332		
人件費計	3,832,382		
(2) その他経費			
賃借料	375,785		
水道光熱費	89,380		
通信費	100,690		
車両費	0		
消耗什器備品費	142,830		
印刷製本費	127,462		
通信運搬費	8,286		
保険料	63,220		
消耗品費	59,324		
旅費交通費	567,842		
交際費	8,002		
食材費	241,451		
雑費	324,412		
その他経費計	2,108,684		
事業費計		5,941,066	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	0		
印刷製本費	29,720		
通信運搬費	4,515		
消耗品費	0		
雑費	20,037		
その他経費計	54,272		
管理費計		54,272	
経常費用計			5,995,338
当期正味財産増減額			△ 2,179
前期繰越正味財産額			1,759,462
次期繰越正味財産額			1,757,283

役員名簿

(特定非営利活動法人の名称)

西部ろうあ仲間サロン会

役名	氏名	住所又は居所	報酬の有無
理事長	森田忠正		無
副理事長	杉本清司		無
理事	森田絵理		無
理事	笹間真智子		無
理事	田辺大起		無
理事	和田雅子		無
監事	和泉浩司		無
監事	瀬田篤		無

(備考)

- 1 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載する。
- 2 「住所又は居所」の欄には、鳥取県特定非営利活動促進法施行条例第3条第1項に掲げる書面によって証された住所又は居所を記載する。
- 3 「報酬の有無」の欄には、定款の定めに従い報酬を受ける役員には「有」、報酬を受けない役員には「無」を記入する。